



佐賀市エコプラザにおける研修会風景

(特非)生活環境ネットC&C

2R推進を目的とした リサイクルプラザ強化事業

一般助成

1年目

知識の提供・
普及啓発

住民意識調査 1,236人

研修会参加者

92人

活動の全体目標に
対する達成度

80%

課題

リサイクルプラザは行政が市民に普及啓発を行う場として貴重な役割を果たしてきたが、制度開始以来20数年を経過し、利用者の固定化、活動のマンネリ化が指摘されている。

活動内容

リサイクルプラザや環境学習センターが、3Rとりわけ2Rを進めていくために今後も必要不可欠な施設であるとの認識のもと、モデル地区等における住民意向調査を実施し、リサイクルプラザ関係者や市町村等の廃棄物処理担当者が情報の共有化を図るための研修会を開催することによって、最終的には「リサイクルプラザ設置・運営マニュアル」を策定し、リサイクルプラザなどの活動の活性化・強化を図る。



来館者増を目的とした
耳納ねっと！作品展

今後の課題

研修会などを通じて得られた成果を逐次情報誌として製本印刷し、自治体の廃棄物担当者や運営団体に配布し情報の共有化を図るとともに、専門誌に成果を公表する。最終成果品は先進事例を豊富に盛り込むこととする。

成果と工夫した ポイント



成果

モデル地域で836人に面接調査、佐賀市民等400人にネットアンケートを実施。潜在的な参加希望者層が多く存在することが明らかになった。研修会には92名が参加し、情報共有を望むニーズに応えることができた。

工夫

既存資料から対象者名簿を作成していたが、現実とのかい離が見られたのでHPなどで名簿の見直しを行った。